

発行にあたって

遠野市のコミュニティスクールがスタートし、遠野東中学校区のエリアコーディネーターとしての活動が2年目を迎えました。今年度は「トライ&エラーの年」として学校や地区センターを訪問させていただいております。このエリアコーディネーター通信では、遠野東中学校区に関わる「人」や「活動」、もともと地域にあった取り組みなど、コミュニティスクールに関する様々なことを皆さんにご紹介していきたいと思っております。

土淵小学校「おぐないさまーず」活動スタート！

土淵小学校では、保護者や地域の方々を対象に、学校支援ボランティア「おぐないさまーず」を結成しており、学校部会のメンバーも参加しています。これまで、学校農園や花壇の整備、GIGAスクール端末（タブレット）持ち運び用手提げ袋作成など様々な活動をしてきました。今年度の活動として6/29（木）に用務員さんと一緒に、花壇にマリーゴールドやサルビアの苗を植えました。活動中、たくさんの子どもたちから「ありがとうございます！」と元気なあいさつがあり、メンバーは笑顔で作業を終えました。



青笹小学校読書活動の取組

青笹小学校部会では、昨年度から子どもたちの「あいさつ」と「読書活動」に重点を置いて取り組みを進めてきました。6/8（木）に実施された家庭教育セミナーでは「本にふれることの大切さ」と題して、遠野市立図書館司書の箱石朋子さんから「メディア」と「本」から得る情報の違いや、親子で楽しみながら一緒にできる読書活動についての講演があり、多くのPTAや地域の方が参加されていました。また、6/28（水）には3～5年生に読書ボランティアによる朝の読み聞かせも実施され、子どもたちはお話の世界に引き込まれている様子でした。

上郷小学校図書ボランティアの名前が 「風の又三郎」に決定しました！

上郷小学校では昨年度、図書室の掲示や本の修繕ボランティアを募集し、PTAや地域の方による図書ボランティアグループ「風の又三郎」を結成しました。メンバーは、ちびっこクラブちゅんちゅんとして人形劇講演を中心に活動されている方々で、6/27（火）のお昼休みに1～3年生を対象に人形劇が披露されました。細部まで精巧に作りこまれた人形たちが生き生きと動く様子や、可愛らしい歌とお話、さらにはサプライズで先生も役に入っていたり、子どもたちからは大歓声があがりました。図書の修繕活動と掲示の貼り替えは、月に1回程度学校の図書室で実施しています。



遠野東中学校学校運営協議会と授業参観の様子について

5/19（金）に遠野東中学校部会、5/30（火）には遠野東中学校区学校運営協議会がそれぞれ開催されました。学校部会では会議の開催前に授業参観も実施し、生徒がタブレットで先生とやり取りしたり、発表したりする様子などを見ました。また、多くの学校部会で話題になる「あいさつ」についても、生徒全員が「こんにちは！」と大きな声であいさつしてくれるので、清々しい気持ちになりました。学校運営協議会では各学校から経営方針と今年度の取組などについて説明がされたのち、出席者全員から感想や気づきなどの意見が出されました。今後、遠野東中学区共通のテーマを探しながら、地域として学校に関わっていきたいと思います。

コーディネーターより

毎月1回～2回のペースで土淵小学校、青笹小学校、上郷小学校、遠野東中学校と各地区センターを訪問させていただいております。第1号はすべての学校について掲載させていただきましたが、今後は、学校部会や学校運営協議会で話題になった取組や、地域で輝いている人、キャリア教育、郷土芸能などにもスポットを当ててご紹介させていただきたいと思います。遠野市のコミュニティスクールは子どもたちの生きる力を地域みんなで育み、地域とともにある学校づくりを目指しています。関わった人に「やってよかった。楽しかった。」と感じてもらい、他の地域にも広げて行けるよう情報発信をしていきたいと思ひます。

